

若越の林業



2017 9

No. 709



越前市内で収穫が盛んなササの葉。女性グループが活躍しています。



緑と花の県民運動



福井しあわせ元気国体 2018
福井しあわせ元気大会 2018

第73回 国民体育大会 / 第18回 全国障害者スポーツ大会 織りなそう 力と技と美しさ

ササの葉 (越前市安養寺地区)

数年前から収穫がはじまったササの葉。
和菓子などに使用されますが、収穫適期の9月～
11月までの3か月で約100万円の収益を上げてい
ます。

需要が多く、新たな生産者を募集していますので、
興味のある方は是非ご連絡ください。

[森づくり課森林資源活用グループ 0776-20-0443]

『みんなでつかおう「ふくいの木」促進条例』の制定

このたび6月県議会において、『みんなでつかおう「ふくいの木」促進条例』が制定、施行（7月14日）されました。

この条例は、県産材の利用の促進について、基本理念を定め、県の責務ならびに市町、関係事業者、県民等の役割等を明らかにすることにより、県産材の利用を総合的に促進し、県内の林業および木材産業の健全な発展ならびに豊かな県民生活の実現に資することを目的として制定されたものです。

条例の概要

(基本理念) ふくいの木の利用の促進は、ふくいの木を利用することが地域の森林の整備を促し、森林の有する多面的機能の持続的な発揮につながるとともに、地域の活性化にも貢献するものであることにかんがみ、わたしたち一人一人がふくいの木を利用するとの意義を認識するとともに、関係事業者および県民等の創意工夫ならびに自発的な取組により行われなければならない。

(県の責務) 県は、自らふくいの木を積極的に利用するとともに、県民が木に親しみ触れ合い、木の文化を学ぶ機会の創出、ふくいの木の良さおよびその利用の意義に関する普及啓発その他のふくいの木の利用の促進に努めるものとする。

(市町の役割) 市町は、県、関係事業者および県民等と協力しながら、自らふくいの木を積極的に利用するとともに、県民等によるふくいの木の利用が促進されるよう努めるものとする。

(関係事業者の役割) 関係事業者は、良質なふくいの木の効率的かつ安定的な供給またはその積極的な利用もしくは販売に努めるものとする。

(県民等の役割) 県民等は、ふくいの木を利用する意義に対する理解を深め、その日常生活または事業活動を通じて、ふくいの木を利用するよう自ら努めるものとする。

(ふくいの木の利用推進月間) 県民等の間に広くふくいの木についての关心と理解を深めるとともに、積極的にふくいの木を利用する意欲を高めるため、ふくいの木の利用推進月間を設ける。ふくいの木の利用推進月間は、十月とする。



「ふくいの木使ってもらい隊」の結成

条例の制定を機に、県内の林業・木材産業の関係団体と県が共動し、「ふくいの木使ってもらい隊」を結成しました。8月29日には県木材会館で発足式を行い、その後、福井市内の6企業・団体にPRキャラバンに出向き、県産材を売り込みました。

今後、県内各地域で市町、企業、団体などに県産材の利用を働き掛けていくほか、推進月間の10月7、8日には、県総合グリーンセンターにおいて『みんなでつかおう「ふくい木」の祭典』が開催されます。

また、国内最大規模の展示会への出展や大手建材メーカー等との商談会の開催を通じ、大都市圏へ県産材製品を売り込んでいきます。



管内だより

「朝倉トレイルラン 2017」開催

朝倉の兵士が幾度となく通ったであろう「一乗城山」へと続く登山道、佐々木小次郎が蘇返しをあみだしたところと伝えられる「一乗滝」、また、栄華を極めた城下町をほぼ完全な姿で再現した「復原町並」、さらに、「槇山」「御薗山」からは江戸時代に宿場町として賑わった堂田川周辺が見渡せるなど、今年で3回目を迎えた朝倉トレイルランは、戦国情緒あふれる史跡や山道を満喫できる『ふくい Satoyama トレイル』コースの一部を活用しています。

このイベントは、一乗・東郷地区の地域団体が主体となって企画・運営し、参加者により楽しんでもらおう、より地域のことを知ってもらおうと意見を出し合って何度も打ち合わせを重ねた結果、参加者も回を重ねるごとに増加し、今回は500名を超えるランナーの申込みがありました。

ゴール後には温かいふるまい鍋や東郷米を使ったおつくね(おにぎり)のほか、地域特産物の販売コーナーも用意され、唐門前の芝生広場は、例年お祭りのような賑わいとなります。

県内の山林にはまだまだ知られていない魅力が眠っており、そういった資源が周知・活用されるとともに、地域のイベントとして定着していくことも将来の森林・林業の普及につながると非常に嬉しく感じています。

(森づくり課 森林保全グループ)



「府中馬借街道トレイルラン in さかぐち」

越前市と南越前町を結ぶ古道「府中馬借街道」を舞台にした初のトレイルランが平成29年10月22日(日)に開催されます。

県で認定した「越前海岸～府中」トレイルコースを活用し、越前市の指定文化財府中馬借街道を中心に越前海岸から矢良巣岳を通り、海拔0mから約500mの標高差が生み出す変化、海・里・山の絶景、戦国時代に交易が盛んに行われていた往時の栄華に思いをはせながら楽しむことができる、全長約25kmのコースです。

トレイルを通じて坂口地区の里山環境、歴史、文化などの魅力を発信し、坂口地区の良さを知ってもらおうと、現在、準備を進めています。参加費は4千円で、先着100名に地元産コシヒカリを進呈します。

問い合わせは、実行委員会事務局の富田さん(携帯:090-4327-0159)まで。

ふるってご参加ください。

11月3日(金・祝)には、越前町の方で「越知山泰澄トレイル」が開催されます。

美しい自然や歴史を満喫しながら、泰澄大師の修行道を歩くコースとなっています。

問い合わせは、実行委員会事務局の高橋さん(0778-34-1330)まで。

(丹南農林総合事務所 林業・木材活用課)



▲坂口トレイル



▲越知山泰澄トレイル

ふつくりん通信

～緑と花の県民運動だより～

『子ども花づくり体験会』を開催しました

当センターでは、花を種から育て、植え付けするまでを体験し、自分の手で育てた花で花壇を彩る喜びや植物を慈しむ心を育てる「花育体験」を開催しています。

この冬、花の展示温室（通称：タマネギハウス）前の花壇に葉ボタンを植えて花壇を彩るために、8月2日・19日に、県総合グリーンセンターにおいて、近くの鳴鹿幼保園の4・5歳の園児が地元の花いっぱい運動推進員と一緒に『葉ボタンづくり』に挑戦しました。

園児たちは、葉ボタンの種まきとポット上げは初めての体験でしたが、「上手にできた。楽しかった♪」と話していました。

次回は、花壇への仮植えを行い、11月下旬には、園児が描いたデザインで花壇へ植える予定です。



▲葉ボタンのお話



▲種まき



▲土入れ



▲ポット上げ

●この記事に関するお問い合わせは●

福井県総合グリーンセンター 緑化・花づくり推進部 緑と花の県民運動推進グループ まで
<TEL:0776-67-0002 FAX:0776-67-0004>

緑の募金に
ご協力を
お願いします

この募金活動は、「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づいて行われおり、今年(29年用)の国土緑化運動標語「未来へと 植えて育てる 緑の輪」を掲げ、募金活動がはじまります。

募金の期間はつぎのとおりです。

秋期 3月22日～5月31日
春期 9月1日～10月31日

経済情勢の厳しいなかですが、緑の大切さをご理解いただき、みなさまの温かいご支援をお願い申しあげます。

公益社団法人
福井県緑化推進委員会



緑の募金



木づかい紹介コーナー

県産材を使用した中大規模施設の紹介 (高浜町役場新庁舎・高浜公民館)

平成28年9月末、高浜町宮崎の国道27号線沿いに高浜町役場の新庁舎と高浜公民館が完成しました。これらの施設は鉄筋コンクリート造り(一部木造、鉄骨造)で、建物の外壁には焼き杉の板が貼られ、旧丹後街道沿いに今も残る町屋風のデザインとなっています。

特にエントランスホールに入ると、2階まで吹き抜けた開放感あふれる空間が広がり、県産材の大径材を使用した木造小屋組の現しが、訪れる人の目を引き付けます。庁舎内の天井や壁などの内装部分にも極力木材を使用することで、木の香りがほんのりと漂うぬくもりある空間を創出しています。

今後、県内の公共建築物など中大規模施設における木材利用のモデル的事例となることを期待します。(県産材活用課 県産材利用拡大グループ)



【高浜町役場新庁舎・高浜公民館概要】

建 設 地：高浜町宮崎

延 床 面 積：約 7,400 m²

施 設 概 要：鉄筋コンクリート造、
一部木造及び鉄骨造

全體木材使用量：約 500 m³(うち県産材約 170 m³)

県産材使用箇所：構造材、下地材、内装材

(公社)ふくい農林水産支援センター研修だより

(公社)ふくい農林水産支援センターでは、林業における基礎から高度な専門的技術・知識の研修を行っています。ぜひご参加ください。

研修のご案内

研 修	日 時	研修場所	講 師
森のアートクラフト教室	10月 7日 (土) 10月 8日 (日) 10:00~15:00	県総合グリーンセンター	森林インストラクター 大石橋節子
チェンソーアート入門	10月 8日 (日) 9:00~12:00	県総合グリーンセンター	(株)木もくレンジャーズ 長谷川 浩
親子林業体験 (きのこの観察と栽培体験)	10月 8日 (日) 10:00~15:00	県総合グリーンセンター	きのこアドバイザー 森澤 誠爾
竹林整備と竹資源利活用	10月 24日 (火) 13:30~15:30	県総合グリーンセンター 現地(丸岡町下久米田)	NPO法人くくのち 小中 真道
野生きのこ観察講座	10月 27日 (金) 13:30~15:30	ふくい農業ビジネスセンター	きのこアドバイザー 笠原 英夫
山菜資源の利活用	10月 31日 (火) 10:00~12:00	九頭竜森林組合	(株)あきた森の宅配便 栗山奈津子

【お問合せ・申込み】

公益社団法人 ふくい農林水産支援センター 研修支援課

TEL (0776) 21-8315 FAX (0776) 23-0931

〒918-8215 福井市寮町辺操 52番21号(福井県農業試験場隣)



公益社団法人

ふくい農林水産支援センター

Fukui Agriculture, Forestry and Fisheries Support Center

第64回福井県山林協会通常総会開催される



▲挨拶をする滝波宏文会長



▲表彰を受ける受賞者

第64回福井県山林協会通常総会は、9月1日(金)午前10時30分より、福井市 アオツサ 県民ホールで、来賓、役員、会員等、約170名の出席のもと、開催されました。

滝波宏文会長の挨拶のあと、林業功労者の表彰が行われ、続いて、福井県知事(代理) 酒井智吉農林水産部長)、福井県議会 大森哲男副議長、(一社)日本治山治水協会会長(代理)

津元頼光専務理事)から、それぞれお祝いの言葉が述べられました。

次いで、議事に入り、平成28年度業務報告ならびに収支決算、平成29年度事業計画ならびに収支予算案、平成29年度借入金最高限度額の決定について、満場一致で承認されました。

続いて、次の8項目が提案され決議されました。

- 1、森林整備と効率的な木材生産の推進に必要な予算の確保を期する
- 2、治山・林道事業の推進に必要な予算の確保を期する
- 3、林業・木材産業の活性化を図るため、県産材の利用拡大の推進を期する
- 4、木質バイオマス発電等への間伐材(C材)の安定供給体制の構築を期する
- 5、林業再生に向けた担い手の確保・育成と森林組合の経営基盤の強化を期する
- 6、地球温暖化対策となる森林・林業再生に必要な財源の確保を期する
- 7、野生鳥獣(シカ・クマ)による森林被害防止対策の強化を期する
- 8、次代につながる森づくりに向け、本県に適合した早生樹の選定を進めることを期する

▼個人の部

嶋田 康博 (大野市)
山本 惣一 (鯖江市)

中村 光次 (池田町)
西野 哲治 (越前町)
岬本 拓哉 (敦賀市)

1、森林整備と効率的な木材生産の推進に必要な予算の確保を期する

2、治山・林道事業の推進に必要な予算の確保を期する

3、林業・木材産業の活性化を図るため、県産材の利用拡大の推進を期する

4、木質バイオマス発電等への間伐材(C材)の安定供給体制の構築を期する

▼林道優良工事の部

株式会社野崎工務店(南越前町)

浄教寺町山林保全・生産組合 (福井市)

▼治山優良工事の部

有限会社山本土木(福井市)

有限会社和泉開発産業(大野市)
株式会社山崎組(越前町)

▼治山優良工事の部

有限会社山本土木(福井市)

有限会社和泉開発産業(大野市)

株式会社山崎組(越前町)

総会終了後、森林・林業・林産業活性化大会が行われ、続いて、(公社)ふくい農林水産支援センターと共に林野庁国有林野部長 本郷浩二氏による「平成30年度予算概算要求と森林環境税(仮称)創設の税制改正要望について」と題した講演会が開催されました。

○表彰を受けられた方は次のとおり。
(敬称略)

(福井県山林協会)

県森連だより



▲西川一誠知事によるご祝辞

最初に、大会委員長である県森連 関孝治会長より、「森林・林業・木材産業を取り巻く現況としては、木材価格の低迷、担い手の減少、境界問題等により森林所有者の山離れが加速している。このような状況の中、国では森林環境税の創設に向けた動きが見られ、県内では「みんなでつかおう『ふくいの木』促進条例」が制定され県産材の利

福井市アオツサ県民ホールにて開催されました。

最初に、大会委員長である県森連 関孝治会長より、「森林・林業・木材産業を取り巻く現況としては、木材価格の低迷、担い手の減少、境

界問題等により森林所有者の山離れが加速している。このような状況の中、国では森林環境税の創設に向けた動きが見られ、県内では「みんなでつかおう『ふくいの木』促進条例」が制定され県産材の利

用拡大に向けて動き出した。本大会の提案内容について、各関係機関に対しご理解・ご支援をお願い申し上げる」と挨拶。

続いて、西川一誠福井県知事より「森林は豊かな県民生活を実現する上で重要な役割を果たしている。このおかげがえのない森林を元気な姿で未来へ引き継ぐため政策を推進していきたい」とのご祝辞をいただいた他、多数の来賓の方々からご祝辞をいただきました。

議事では、れいなん森林組合 田中昌文組合長および福井県木材組合連合会 佐々木敬三副会長より、下記のとおり提案があり、満場一致で可決採択されました。

1 「森林環境税(仮称)の早期実現と森林整備関係予算の拡充・強化について」

- (1) 「森林環境税の早期実現」
- (2) 全国37府県で導入されている独自課税との調整や市町村対策、税財源を活用した事業実施面など、適正な事業運用が図られるような制

度設計

2 「ふくいの木」の利用促進と木材産業の活性化について

- (1) 「県産材利用の促進のための新築・リフォーム木造住宅等に対する支援の継続」
- (2) 非住宅部門での県産材活用への支援の継続
- (3) 公共建築物での県産材利用の促進について
- (4) 北陸新幹線駅舎建設や東京五輪・パラリンピック関連施設での県産材の利用
- (5) 「ふくいの木」の利用促進への取り組みについて

これら決議事項の達成のため、関係団体が一丸となつて国・県・市町の政策支援を求めて、森林整備の実行と県産材の生産・活用を推進していきたいと考えています。(福井県森林組合連合会)

森林・林業・木材産業活性化大会開催

第39回 森林・林業・木材産業

活性化大会(主催・福井県森林組合連合会・福井県木材組合連合会・福井県山林協会)が、去る9月1日

核燃料税を財源とした既存の森林整備関係予算の継続、「森林整備関係予算の拡充・強化」

①主伐再造林の促進について

②獣害対策の拡充・強化について

③林業労働力の確保・育成対策について

④木材利用の促進と木材価格の安定化対策について

(株)ジツタは森林組合様の業務に特化したシステムを開発し続けています。



弊社測量システムは、森林・地籍・GISでの調査・測量の簡素化を目的として開発されました。

GPSとコンパスの混在使用が可能で、代表的なデジタルレーザーコンパス TruPulse360に対応しています。

PC用ソフトウエア Assist Office にセットされた計画図や地形図などの座標を持った背景地図を外業用システムへ切り出します。

現場で見慣れた地図を背景に調査・測量し、データの形状等を確認しながらの作業が行えます。今まででは事務所に帰ってからしか確認できなかった測量精度や面積、形状の全てが現地で把握できます。コンパス測量にも対応しており、放射・逆放射・前方交会・2方向からの周囲測量などができます。Shape ファイルなどのGIS フォーマットにも対応していますので、GIS システムへの取り込みも容易にできます。森林測量・地籍調査・GIS データ収集などの分野で効率化が図れます。

株式会社ジツタ

〒790-0003 美濃県松山市三番町4丁目9-12
TEL 089-931-7175 FAX 089-934-7701 URL <http://www.jitta.co.jp>

お問い合わせは株式会社ジツタ
福井県森林組合連合会またはお近くの森林組合さまへ

RICOH

Customer's Customer Success

～お客様のお客様にまで届く価値を創出する～

リコージャパン株式会社

福井支社／福井市御幸3丁目7-15



Nakajima Kenki

- 建設機械・舗装機械・除雪機械
- 高性能林業機械
- フォークリフト
- 各種 販売・整備・レンタル

高性能林業機械の販売・整備・レンタル

株式会社中島建機

福井市下六条町35号25番地1

TEL 0776-41-0115

FAX 0776-41-0775



レンタルのニッケン



福井営業所 TEL 918-8016 福井県福井市江端町一丁目大町境
TEL: 0776-33-7200 FAX: 0776-33-7222



事業内容

- ・ソフトウェア開発
- ・ソリューション
- ・クラウド・インフラ
- ・プロダクト
- ・ハードウェア
- ・アプリ開発
- ・WEB制作
- ・コミュニティマガジン発行

株式会社
VISUAL SOFT

[本社]
福井市八重巻町314番地
TEL.0776-56-3636(代表) FAX.0776-56-3672
E-MAIL : info@vss.co.jp URL : http://www.vss.co.jp

敦賀営業所
東京営業所
名古屋営業所
金沢営業所

【営業品目】林業土木機械・索道工事設計施工・荷役機械・ワイヤロープ・チーンソー・組合枝打ハシゴ・各種工具

北村商事株式会社

T 910-0854 福井市御幸4丁目7番7号
TEL (0776) 27-3100 FAX (0776) 22-7270

松枯れ予防
樹幹注入剤

マッケンジー

ニホンジカ専用忌避剤
卵から生まれた忌避剤が樹木をニホンジカの食害から守る

大同商事株式会社

本社 東京都港区浜松町1丁目10番8号(野田ビル)
〒105-0013 電話03(5470)8491
FAX03(5470)8495

大阪営業所 大阪市中央区道修町1丁目2番2号(花房ビル)
〒541-0045 電話06(6231)2819
FAX06(6231)7045

“森林づくりのお手伝い”

【営業品目】

肥料、農薬、森林除草剤、農林業資材、農業土木

日栄商事株式会社 福井支店

T 918-8231 福井市問屋町4丁目1104番地
TEL (0776) 24-1217 (代)
FAX (0776) 24-1202 番

海外旅行・国内旅行・旅行企画・JR 切符・航空券・
バス・ホテル・旅館の手配

(A) SUKA TRAVEL AGENCY
(有) アスカ ト ラベル

T 910-0016 福井市大宮4丁目10-17
芦原街道沿い

TEL (0776) 29-0012
FAX (0776) 29-0023

